

とよあしはらのみずほのくに
古来より「豊葦原瑞穂國」と称されてきた我が国は

稲をはじめ穀物が豊かに実る国として
遠く神代の昔よりお米で以って文化・伝統を育てまいりました

10月 伊勢の神宮においては神嘗祭かんなめさいがとり行われます

神嘗祭かんなめさいとは

天皇陛下しんこくがその年に収穫された新穀（初穂）を神宮に奉納され
大御神さまおおみかみの御神徳に感謝申し上げる重要なお祭りです

浄闇じょうあんの静寂しじまに包まれた千古もろの深い杜もりにおいて
神代かみよからの道を連綿と守り伝えてきたこの尊いお祭りは

大自然を敬い畏れてきた祖先の心にふれ
魂の奥にねむる日本人の精神を呼び醒まします

国の肇はじめに繋がる神嘗祭かんなめさいにて原点を見つめ直してみませんか



10/15~17

神嘗祭特別講習会



【神宮とお祭り】

神宮は「伊勢神宮」や「お伊勢さん」などと呼ばれて親しまれていますが、正式な名称は「神宮（じんぐう）」であり、わが国で最も大切にされてきました。「神宮」とは、皇大神宮（こうたいじんぐう）と豊受大神宮（とようけだいじんぐう）の二つの正宮を中心に、別宮（べつぐう）、摂社（せっしゃ）、末社（まつしゃ）、所管社（しょかんしゃ）の総計125のお社（やしろ）の総称です。

神宮では年間に千数百回ものお祭りが行われています。神宮のお祭りの中でも、神嘗祭（かんなめさい）と6月・12月の月次祭（つきなみさい）は古来、三節祭（さんせつさい）といわれ、由緒ある重要なお祭りとしてされています。祈年祭、月次祭、神嘗祭、新嘗祭には、皇室より幣帛（へいはく）の奉納があり、月次祭を除くお祭りには勅使が遣わされます。

神宮のお祭りの本義は、天皇が親しく天照大御神をお祭りされるところにあります。ご神徳を称え奉り、ご神恩に奉謝されるとともに、国家の隆昌と国民の幸福をお祈りされます。

【初穂曳き（川曳き）】

その年に収穫されたお初穂を、伊勢神宮に奉納する伝統行事です。「初穂曳き」は、神宮の式年遷宮に先立って行なわれる「お木曳」行事の形式を継承するもので、内宮領では「川曳き」が続けられてきました。「川曳き」では、浦田橋付近から宇治橋までの五十鈴川 約1kmの間、お初穂を乗せた船を上流へと曳きます。威勢のよい木遣り歌やほら貝の音色が響き渡る中、「エンヤ、エンヤ」の掛け声とともに勇壮に曳きあげ、時に二本の曳き綱を押し合う「練り」の一幕は、激しさの中にも楽しさを増し、みな心がひとつになっていきます。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止等の理由につき、神宮の夜間奉拝や初穂曳きが実施されない可能性もございます。その場合は大講堂にて神嘗祭奉祝祭の斎行や貸切バスによる伊勢観光などを行う予定をしております。

【初穂曳き・神嘗祭コース】

10月15日(土)

随時受付
17:00～ 開 会・水行の案内
18:00～ 水行(五十鈴川で禊)
19:00～ 夕 食
20:00～ 講 話(金子一也講師)
21:00～ 入 浴・懇 親・消 灯

10月16日(日)

6:00～ 起 床・洗 面・寝具の整理
6:30～ 朝の行事(静座行)
7:00～ 朝 食
9:00～ 初穂曳き(川曳き)参加・昼 食
13:00～ 入 浴・休 憩
【神嘗祭コース】と14時から合流

【神嘗祭コース】

随時受付
14:00～ 開講心得(礼法作法の実習)
14:30～ 開 講 式・童 心 行
16:30～ 講 話(山中隆雄講師)
18:00～ 夕 食
19:00～ ビデオ上映「伊勢の神宮」
19:30～ 講 話(寺岡賢講師)
20:30～ 神嘗祭(内宮)祭儀奉拝
入 浴・懇 親・消 灯

10月17日(月)

6:00～ 起 床・洗 面・寝具の整理
6:30～ 朝の行事(静座行)
7:00～ 朝 食
8:00～ 内宮特別参拝・御神楽奉納
10:30～ 自由散策(神宮神域・おかげ横丁)
11:30～ 閉 講 式
12:00～ 昼 食・懇 親
13:30 解 散

※社会情勢により予定が一部変更になる可能性がございます
あらかじめご了承ください

〔振込先〕 《取引銀行》 百五銀行内宮前支店 (ひゃくごぎんこう ないくうまえしてん)
《口座番号》 普通預金 29143
《口座名義》 公益財団法人修養団 (ザイ)シュウヨウダン
※ お申し込み後、1週間を目安にお振り込みください

※昨今の社会情勢や時代の流れを鑑み、会費の納入方法は銀行振り込みにてお願い申し上げます

〔申込締切〕 令和4年10月7日(金)

〔主 催・会 場〕

公益財団法人修養団 伊勢青少年研修センター
〒516-0024 三重県伊勢市宇治今在家町 153 番地
TEL 0596-25-0265 FAX 0596-25-0309
E-Mail ise@syd.or.jp URL https://www.syd.or.jp/ise/

〔後 援〕

公益財団法人松下幸之助記念志財団 松下政経塾
〒253-0033 神奈川県茅ヶ崎市汐見台 5 番地 25 号

〔日 時・会 費〕 令和4年

【初穂曳き・神嘗祭コース】

10/15(土)～17(月)〔2泊3日間〕 30,000円(税込)

※ 伊勢の白い法被をお持ちで無い方は、初穂曳きの際に着用
しますので、法被代 3,000円が別途必要になります
既にお持ちの方は忘れずにご持参ください

【神嘗祭コース】

10/16(日)～17(月)〔1泊2日間〕 25,000円(税込)

※ 会費には両コースとも受講料、宿泊・食事代など含みます

〔定 員〕 120名 (両コース計)

〔集 合〕 各コースの開会までにお越しください

〔持 ち 物〕 筆記用具、洗面用具、タオル、着替え、
動きやすい服装、健康保険証など

※ 初穂曳きは、川の中に入ります。濡れても良い運動靴、
服装(トレーニングウェア等)を各自でご準備ください

※ 宜しければ、故郷の一品(お酒・珍味・果物など)を
みなさんで持ち寄って、ともに味わってみませんか!

〔服 装〕 神宮特別参拝の際、男性はスーツ・ネクタイ・革靴、
女性はスーツや礼服またはこれに准じた服装(ブーツ不可)


〔申し込み〕 下記に必要事項をご記入の上、メール又はFAXにて
伊勢の修養団 宛にお申し込みください

神嘗祭特別講習会 申し込み書(様式)

ご希望の参加コースに○印をご記入ください。

()初穂曳き・神嘗祭コース(10/15～17)

()神嘗祭コース(10/16～17)

ふりがな	年齢 ()歳	性別 (男・女)	 QRコードから申し込み フォームに進めます
氏 名			
住 所 [〒 -]	電話番号[]		
通信欄 (よろしければ、これまでの本団参加事業名やご紹介者などをご記入ください)			

※個人情報は事業に関する連絡にのみ使用いたします